

アンチスタティックの効果(11) (HP 収載)

1. 始めに

前報(10)に引き続き、本来の用途から離れ、仮想アースへの応用についてアンチスタティックの効果調べていきます。

2. アンチスタティックの試聴方法

CD アンチスタティックの仮想アースへの応用については、次のようなものを準備しました。



上：10000 μ F コンデンサー
左下：CD アンチスタティック
右下：ステンレス板

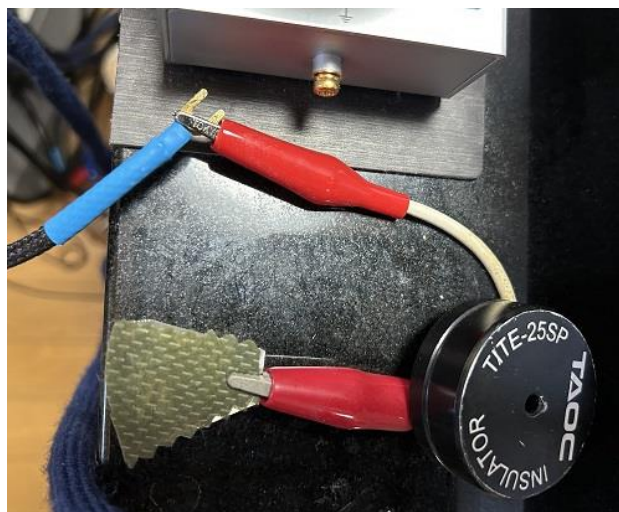


ステンレス板で補強して CD アンチスタティックを挟む。
さらにコンデンサーも追加する。

このようにすれば、CD アンチスタティック単独の効果とコンデンサーを追加する効果と、さらには既存の仮想アースへの付加の効果もしらべることができます。今回は、まず、PC の USB ポートに専用アースケーブルで接続した仮想アース Crystal E Jtune への付加効果を調べてみます。



さらに Crystal E Jtune を外して、CD アンチスタティック単独あるいは CD アンチスタティックとコンデンサーを専用アースケーブルで PC の直接 USB ポートに接続してみます。



再生経路は、次のとおりです。

PC→Sonica DAC→DA-3000→Brooklyn DAC+→TruPhase
音源は STAGE+の次のものです。

ベートーベン ピアノソナタ 32 番
マウリチオ・ポリーニ (ピアノ)

J.S.バッハ クリスマスオラトリオ

ジョン・エリオット・ガーディナー指揮イングリッシュバロックソロイスト

J.S.バッハ 無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータ

シュロニモ・ミンツ (ヴァイオリン)

3, アンチスタティックの試聴結果

最初に Crystal E Jtune で聴いておき、ついで CD アンチスタティックを Crystal E Jtune に付加、さらに CD アンチスタティックとコンデンサーを Crystal E Jtune に付加してみます。Crystal E Jtune だけでも、十分なレベルに達していますので、CD アンチスタティックやコンデンサーの追加の上乗せ効果があるかどうかは焦点です。

ピアノソナタ 32 番は、CD アンチスタティックを追加しても、その差を感じとることはできず、さらにコンデンサーを追加しても、わずかに音が整理されたかなというくらいです。

クリスマスオラトリオや、無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータも同様の結果です。

上記の理由は、デジタルノイズの減衰に関してベースとしてある、Crystal E Jtune の効果が大きいことや USB ポートのアース電位そのものが小さいからではないかと思われます。

さらに、Crystal E Jtune を外して聴いておき、ついで CD アンチスタティックを専用アースケーブルで PC の USB ポートに接続、さらに CD アンチスタティックとコンデンサーを専用アースケーブルで PC の USB ポートに接続してみます。

ピアノソナタ 32 番は、CD アンチスタティックを直接接続しても、その差を感じとることはできず、さらにコンデンサーを追加すると、余分な響きが後退しますが、Crystal E Jtune のクリーンな響きまでは到達できません。

クリスマスオラトリオは、CD アンチスタティックを直接接続しても、その差を感じとることはできず、大編成の演奏の音の濁りが目立ちます。さらにコンデンサーを追加すると、音の濁りは幾分後退しますが、Crystal E Jtune の分離と協和のレベルまでは到達できません。

無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータは CD アンチスタティックを直接接続しても、その差を感じとることはできず、さらにコンデンサーを追加すると、ヴァイオリンのざらつき感が幾分後退しますが、Crystal E Jtune の艶のある音のレベルまでは到達できません。

ちなみに前報(10)の EMT981 は 100V の AC 駆動ですが、今回使用した PC の Dynabook は 19 V の DC 駆動です。従って、PC の USB ポートのアース電位自体が低いものと考えれば、上記の結果は首肯できます。

4. まとめ

CD アンチスタティックやコンデンサーを **Crystal E Jtune** に追加しても、はっきりした効果は認められませんでした。また、**Crystal E Jtune** を外して直接専用アースケーブルで CD アンチスタティックを接続してもこれといった効果は認められませんでした。コンデンサーを追加すると、一定程度の効果はありますが、**Crystal E Jtune** のレベルには及びません。

以上